

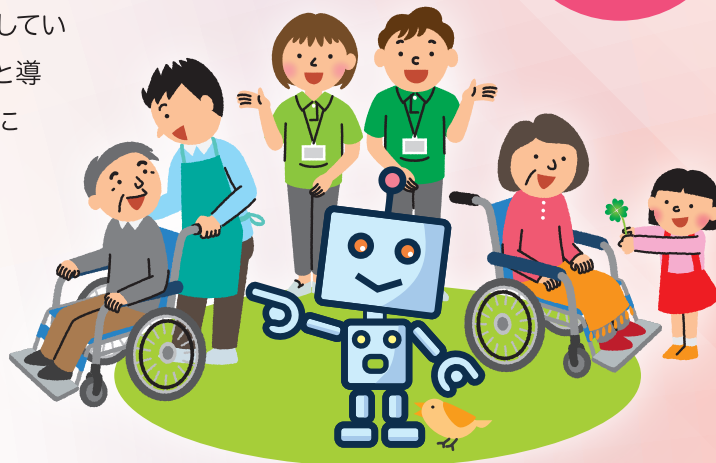
厚生労働省 令和3年度介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業

Webセミナー

在宅系介護ロボットに期待するもの

参加
無料

高齢者の在宅生活を支えるテクノロジーへのニーズは急増していますが、在宅介護現場で活用できるロボットを社会実装へと導くには、製品の性能のみならず、制度や対象者・環境の特性にマッチしていることがきわめて重要です。そこで本研修会では、在宅介護現場で介護ロボットに求められているものは何か、開発企業の皆様に知っていただくことを狙いとし、また、在宅や高齢者住宅等の現場で働く医療介護従事者の皆様におかれましては、現在市販化されている介護ロボットと今後の展望について知っていただければ幸いです。



2022年1月18日(火) 13:00~15:00

場所 ウェブセミナー

対象 介護ロボット開発企業、在宅医療・介護従事者、介護施設職員、研究員、学生

参加申込

要申込(2022年1月17日(月)締切)

参加申し込みは下記URLよりイベント参加フォームへアクセスしてお申し込みください



https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ICNC4zluRCqtZA2nG8JkHA

プログラム

1. 開会の挨拶

近藤和泉(国立長寿医療研究センター 副院長、健康長寿支援ロボットセンター長、リハビリテーション科部長)

2. 在宅介護現場における現状と課題

■シンポジスト ※予定、敬称略

- ・桑田哲人(横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター)
- ・鈴木光久(名古屋市総合リハビリテーション事業団 名古屋市総合リハビリテーションセンター)
- ・富板 充(名古屋市総合リハビリテーション事業団 なごや福祉用具プラザ)

■パネリスト

- ・上口賀永子(国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域医療連携推進部)
- ・佐藤 健二(国立長寿医療研究センターリハビリテーション科部)
- ・下山 久之(愛知県介護福祉士会 会長)

ミニシンポジウム1 移乗支援ロボット

- 基調講演
「在宅での移乗支援にまつわる課題とロボット活用ニーズ」
桑田哲人
- 機器紹介(録画)(株)FUJI
- パネルディスカッション
～実装・普及への障壁はなにか

ミニシンポジウム2 移動支援ロボット

- 基調講演
「在宅での移動支援にまつわる課題とロボット活用ニーズ」
鈴木光久
- 機器紹介(録画)アロン化成(株)
- 機器紹介(録画)WHILL(株)
- パネルディスカッション
～実装・普及への障壁はなにか

ミニシンポジウム3 見守り支援ロボット

- 基調講演
「在宅での見守り支援にまつわる課題とロボット活用ニーズ」
富板充
- 機器紹介(録画)合同会社ネコリコ
- パネルディスカッション
～実装・普及への障壁はなにか

3. 閉会の挨拶

大高恵莉(国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター健康長寿テクノロジー応用研究室長)